

オンライン講座活用WG
「アジャイル開発の基本～アジャイル開発活用の推進役となるために～」
集合ワークショップ開催

平成 31 年 3 月 2 日、「アジャイル開発の基本～アジャイル開発活用の推進役となるために～」のワークショップを、東京（JISA 会議室）・仙台（仙台市中小企業活性化センター セミナールーム）で同時に開催した。東京は 10 名、仙台は 7 名の講座受講者が参加した。

各会場 2 チームずつに分かれて、スクラムのイベント・役割・成果物を理解するためにスプリント計画の体験や、アジャイル開発における要求の体系を理解するためにユーザストーリーの作成やユーザストーリーマッピングの体験、またアジャイル開発を活用する上での障害やその障害を克服するための観点を理解するために **Fearless journey** ゲームに取り組む等、擬似的な体験を通じてアジャイル開発の基本的な実践イメージが身につくプログラム内容であった。



東京会場の様子

当日は各会場間を Web 会議システムで接続し、東京の講義を仙台でも受講出来る仕組みを構築した。また、各会場に講師を配置し、ワークショップの運営をサポートした。



仙台会場の様子

参加者からは、「受け身の講義だけでなく、実際にアジャイル開発の一部をチームで体験することで、具体的な進め方の理解が深まった」「チーム内で他社の方とアジャイル開発に関するお互いの課題や悩みを共有でき収穫があった」等の意見や、「今後、アジャイル開発の実運用例を基にした講座があれば受講してみたい」といった意見が寄せられた。

(辻村)